## 第2章 事業•案件に関する操作手順

## 1．機能説明

メニュー「事業•案件の情報」には，事業や案件に関する機能がまとめられています。

## 委任

書類決裁の委任を行うことができます。


- メニューから「事業•案件の情報」の「委任」をクリックします。
- 案件を選択し，［検索］ボタンをクリックします。
- 委任可能な担当者の一覧が表示されます。

委任する担当者と代理委任期間の
－委任先を選択します。設定

## －案件の照会（発注者）

## 情報共有システムに登録されている案件を検索して，案件情報や事業情報を確認できま

 す。

## －案件の照会（受注者）

情報共有システムに登録されている案件を検索して，案件情報や事業情報の確認，案件情報（工期•請負金額）の変更ができます。

案件の照会


## 案件情報の確認

事業情報の確認
案件情報
（．工期

- 請負金額
- 消費税
- 案件概要）

の変更
－メニューから「事業•案件の情報」の「照会」または「照会•変更」をクリックします。
－案件名称を選択し，［案件情報参照］ボタンまたは［案件情報参照•変更］ボタンをクリックします。

- 検索条件に一致する案件情報が表示されます。
- 案件情報画面が表示されます。
- ［事業情報］ボタンをクリックすると，事業情報を確認できます。
- 案件情報の以下の項目が変更できます。

【変更可能項目】
a．工期
b．請負金額
c．消費税
d．案件概要
－［変更］ボタンをクリックすると変更した内容が反映されます。

## －案件の完了

## 終了した案件（工事または業務）の完了手続きができます。



案件の完了登録
強制決裁処理
完了した案件の継続
削除対象設定

- メニューから「事業•案件の情報」の「完了」をクリックします。
- 検索］ボタンをクリックします。
- 検索条件に一致する案件情報が表示されます。
- 完了する案件の案件状況をクリックします。
- 案件状況により対象案件に以下の処理ができます。
- 未完了，継続，完了エラー $\rightarrow$ 完了登録
- 完了 $\rightarrow$ 継続

削除対象設定
－発注者は，強制決裁処理ができます。

## －経路の設定（自由設定）

自分が担当している案件の書類の決裁経路を設定します。また，必要に応じて変更でき ます。

書類の検索

## 自由経路の新規登録 <br> 変更 <br> 削除

－メニューから「事業•案件の情報」の「経路設定（自由）」をクリックし ます。

- 案件名称とカテゴリを指定し，［検索］ボタンをクリックします。
- 検索条件に一致する書類の一覧が表示されます。
- 案件ごとに，決裁経路を設定します。

あらかじめ設定されている決裁経路を引用して，経路を設定 することもできます。

## －グループの選択

一覧から所属するグル一プを選択します。

```
グループの選択
```

－メニューから「事業•案件の情報」の「グループ選択」をクリックしま す。
－グループの一覧が表示されるので，所属するグループを選択しま す。

## －施工体制台帳（受注者）

自分が担当している案件の施工体制台帳が作成できます。

## 施工体制台帳の検索

$\square$

施工体系図の作成
変更
削除
下請業者の追加
削除
業者情報の変更
－メニューから「事業•案件の情報」の「施工体制台帳」をクリックしま す。

- 案件名称を指定し，［検索］ボタンをクリックします。
- 案件名称に一致する施工体制台帳の一覧が表示されます。
- 案件ごとに，施工体系図を作成します。

下請業者の追加や削除を行い，施工分担関係を表す図を作成できます。また，元請業者や下請業者の業者情報の変更も できます。

## 2．委任の操作

## （1）案件の検索

（1）委任画面の表示


委任画面を表示します。

## 操作手順

（1）メニューから「事業•案件の情報」の「委任」をクリックしま す。
（2）委任画面が表示されます。
（補足説明）
案件を選択している場合は，自動的に案件が選ばれ，担当者 が表示されている場合がありま す。
（2）案件の検索


委任できるユーザを検索しま す。

## 操作手順

（1）「案件名称」リストから案件を選択します。
（2）［検索］ボタンをクリックします。
（3）「代理委任先」に，委任可能な担当者が表示されます。
（補足説明）
「代理委任先」は書類提出期間
毎に表示されます。

## 「代理委任先」に担当者が表示されない場合は，その書類提出期間で委任を行うことができません。

## （2）委任の設定

（1）委任先の設定


委任する担当者と，委任の期間を設定します。

## 操作手順

（1）委任する担当者を選択しま す。
（2）委任の期間を設定します。日付は「yyyy／mm／dd」の形式 （例 ：2021／06／01）で入カしま
 レンダーから日付を選択するこ ともできます。

③［設定］ボタンをクリックすると，委任先が設定されます。

## （補足説明）

委任を解除するときは，「代理委任先」で「代理委任先なし」を選択してください。

「代理委任先」は書類提出期間毎に設定する必要があります。選択し た委任先は，それぞれ対応する書類提出期間で提出された書類にの み，有効となります。
また， 1 つの書類提出期間につき，同時に 2 人以上に委任先を設定 することはできません。「代理委任先」に表示されている担当者に，期間が表示されているときは，その案件の委任先として既に設定されて いることを表しています。別の担当者を選択して［設定］ボタンをクリック すると，委任先が変更されます。 しているユーザです。

## 3．案件の照会操作（発注者）

発注者の場合は案件の照会のみ操作できます。

## （1）案件情報の確認

（1）案件情報画面の表示

（2）案件情報画面


案件情報画面を表示します。

## 操作手順

（1）メニューから「事業•案件の情報」の「照会」をクリックします。
（2）案件情報画面が表示されま す。

内容を確認したい案件を検索します。

## 操作手順

（1）「案件名称」リストから案件を選択します。
（2）［案件情報参照］ボタンをクリッ クします。
（3）案件情報が表示されます。

## （2）事業情報の確認

（1）事業情報画面の表示

（2）事業情報画面

（2）园しろ

事業情報画面を表示します。

## 操作手順

①案件情報画面の下方にある ［事業情報］ボタンをクリックしま す。
事業情報画面が表示されま す。

## （補足説明）

確認中の案件に事業が登録さ れていない場合は，［事業情報］ ボタンは表示されません。

事業情報を確認します。

## 操作手順

（1）事業情報を確認します。
（2）［閉じる］ボタンをクリックする と，案件情報画面に戻りま す。

## 4．案件の照会操作（受注者）

受注者は，案件情報画面で案件情報を変更できます。

## （1）案件情報の確認

（1）案件情報画面の表示

（2）案件情報画面


案件情報画面を表示します。

## 操作手順

（1）メニューから「事業•案件の情報｣「「照会」または「照会•変更」をクリックします。
（2）案件情報画面が表示されま す。

内容を確認したい案件を検索します。

## 操作手順

（1）「案件名称」リストから案件を選択します。
（2）［案件情報参照•変更］ボタン をクリックします。
（3）案件情報が表示されます。

## （2）事業情報の確認

（1）事業情報画面の表示


事業情報画面を表示します。

## 操作手順

①案件情報画面の下方にある ［事業情報］ボタンをクリックし ます。
事業情報画面が表示されま す。

## （補足説明）

確認中の案件に事業が登録さ れていない場合は，［事業情報］ ボタンは表示されません。

事業情報を確認します。

## 操作手順

（1）事業情報を確認します。
（2）［閉じる］ボタンをクリックする と，案件情報画面に戻りま す。

## （3）案件情報の変更

（1）案件情報画面の表示

（2）案件情報の変更


案件情報画面を表示します。

## 操作手順

（1）メニューから「事業•案件の情報・の「照会•変更」をクリック します。
（2）案件情報画面が表示されま す。

案件情報を表示します。

## 操作手順

（1）「案件名称」リストから案件を選択します。
（2）［案件情報参照•変更］ボタン をクリックします。
（3）案件情報が表示されます。
（3）案件情報画面


## 5．案件情報の変更

受注者は，案件情報を変更できます。

## （1）案件情報の変更

（1）案件情報画面の表示


案件一覧画面を表示します。
操作手順
（1）メニューから「事業•案件の情報｣「「変更」をクリックしま す。
（2）担当する案件が一覧表示さ れます。


《《『『
（2）案件情報画面


## 案件情報を変更します。

## 操作手順

（1）必要な情報を修正します。
－工期（履行期間）ノシステム利用期間
案件のエ期やシステムの利用期間を変更するときは，「yyyy／mm／dd」の形式で入力 するか，［亜］ボタンをクリック してカレンダーから選択しま す。
－請負金額
金額を変更するときに入カし ます。
－消費税
金額を変更するときに入カし ます。
－案件概要
案件の概要を修正するときに入力します。
（2）［変更］ボタンをクリックします。
（3）［はい］ボタンをクリックします。
（4）案件情報が変更されます。

## 6．案件完了の操作（発注者のみ）

発注者のみ終了した案件（工事または業務）の完了手続きができます。
（1）案件の完了
（1）案件一覧画面


案件一覧画面を表示しま す。

## 操作手順

（1）メニューから「事業•案件の情報」の「完了」をクリックしま す。
（2）検索条件を指定します。
（3）［検索］ボタンをクリックしま す。
担当する案件が一覧表示さ れます。
（4）完了する案件の案件状況を クリックします。
※画像は発注者の画面です。受注者の画面には検索機能 がありませんが，（2）（3）以外 の操作は同様です。

（2）案件完了登録画面


案件を完了します。案件を完了する状態によって表示されるボタンが異なりま す。

## 操作手順

（1）選択した案件において提出され た書類の決裁が全て完了してい る場合は［完了］ボタンと［チェッ ク］ボタンが表示されます。
［チェック］ボタンをクリックし，エラ一がなければ［完了］ボタンをクリ ックします。
エラーがある場合は表示内容に従って処理して下さい。
（2）［はい］ボタンをクリックします。
③［はい］ボタンをクリックします。
（4）エラーのない状態だと，「案件完了申請済画面」が表示されま す。完了申請済であることを証明する際，この画面を印刷し，ご利用下さい。

## 案件完了申請済画面

## 



## 案件完了申請済




完了边理日
2021年03月16日


## 案件一覧画面について

案件一覧画面の「処理状態」の項目には下記，処理状態が表示されます。表示されている文字をクリックすると，現在の処理状況が別画面で表示されます。

- 「空白」：処理していない状態
- 「処理中」：強制決裁，案件完了，継続，削除それぞれ処理中の状態
- 「決裁済」：強制決裁処理が正常に終了した状態
- 「登録済」：案件完了処理が正常に終了した状態
- 「エラー」：強制決裁，案件完了，継続，削除それぞれ処理中にエラーが発生した状態


また案件一覧画面の「案件状況」の項目には下記，案件状態が表示されます。

- 「未完了」 ：完了画面で［完了］をしていない状態
- 「申請済」：完了処理中の状態
- 「完了エラー」：完了処理結果エラーの状態
- 「完了」：完了処理結果正常の状態
- 「継続」：完了画面で［継続］した後の状態
- 「削除」：完了画面で［削除］した後の状態


寣员

## 成果品件数表示について

案件完了画面の「成果品件数」には，案件に含まれる成果品の件数情報が表示されます。表示される情報には，以下のようなものがあります。
－案件基本情報の入力状況
案件基本情報が入力されている場合に「入力済」と表示されます。
－測量，地質， $\mathrm{i}-\mathrm{Construction} \mathrm{の}$ 有無
測量，地質，i－Constructionそれぞれがある場合は，「あり」と表示されます。
－各種書類（打合せ簿，施工計画書，その他資料，報告書，保全に関する資料，工程表，機材関係資料，施工関係資料，検査関係資料，発生材関係資料，業務関係資料）の件数情報成果品件数が表示されます。
納品情報の状態（未入力，一時保存，納品対象外）ごとの件数が表示されます。
－各種図面（図面，発注図，完成図），写真，台帳（一般土木•土木設計業務•電気の場合）の件数情報

成果品件数が表示されます。
納品情報の状態（一時保存，納品対象外）ごとの件数が表示されます。
－設備図書，完成図書，台帳（機械の場合）の有無
設備図書，完成図書，台帳それぞれがある場合は，「あり」と表示されます。


## 案件情報の表示について

案件情報表示領域に，管理領域の使用状況（容量）が表示されます。
管理領域の上限を超えてしまうとアラートアイコンが表示され，
アラートアイコンにマウスカーソルを合わせると警告が表示されます。


## （2）案件の継続／削除対象設定

一度，完了の操作を行った案件を継続，削除対象にするときの操作について解説しま す。
（1）案件一覧画面


事業•案件の情報メニューから案件一覧画面を表示しま す。

## 操作手順

（1）メニューから「事業•案件の情報」の「完了」をクリックします。
（2）検索条件を指定します。
（3）［検索］ボタンをクリックします。担当する案件が一覧表示され ます。
（4）継続，または削除する案件の，案件状況（「完了」）をクリックし ます。
※画像は発注者の画面です。受注者の画面には検索機能が ありませんが，（2）（3）以外の操作は同様です。
（2）案件完了登録画面（継続の場合）




## 案件完了登録画面（削除の場合）



案件を削除対象に設定しま す。

## 操作手順

（1）案件名を確認したあと，［削除］ ボタンをクリックします。
「削除対象としてよろしいか？」 と表示されますので［OK］ボタ ンをクリックしてください。
「正常に処理が終了しまし た。」と表示されます。
（2）［戻る］ボタンをクリックすると，案件一覧画面に戻ります。

## 完了申請済画面再表示

完了または完了エラー状態の場合，案件申請済画面を再表示させる ことが可能です。

（1）案件完了登録画面で［完了申請済画面再表示］ボタンをクリックする と案件完了申請済画面が再表示されます。再度証明書が必要とな った場合にご利用下さい。

## 7．経路設定（自由設定）の操作

基本的な書類の決裁経路は，グループごとに決められています。案件の担当者は，自分 の担当している案件の決裁経路を設定できます。

## （1）自由経路の登録

（1）自由経路一覧画面の表示


自由経路一覧画面を表示し


## 操作手順

（1）メニューから「事業•案件の情報｣「「経路設定（自由）」をク リックします。
（2）自由経路一覧画面が表示さ れます。
（2）［登録］ボタンをクリック

（3）自由経路登録画面 その 1


基本経路が設定されている帳票種類から，帳票様式 や経路等を引用します。

## 操作手順

（1）「案件名称」リストから案件を選択します。
（2）「引用する帳票種類」の［選択］ ボタンをクリックします。
自由経路帳票種類（帳票様式参照）選択画面が表示されま す。

引用する帳票種類を選択し ます。

## 操作手順

（1）「カテゴリ」リストから帳票種類 のカテゴリを選択します。
（2）カテゴリに該当する帳票種類 の一覧が表示されます。帳票様式を引用したい帳票種類を選択します。

③決裁経路が表示されます。
（4）選択している帳票種類の帳票様式を確認したい場合は，帳票様式ﾎ゙タンをクリックしま す。
帳票様式参照画面が表示さ れます。
（5）［確定］ボタンをクリックします。自由経路登録画面に戻りま す。「引用する帳票種類」に選択した帳票種類が表示されま す。

[^0] れます。
（5）自由経路登録画面 その 2


「引用する帳票種類」に選択 した帳票種類に設定されて いる有効期間や決裁経路 リストなどが，引用表示さ れます。
有効期間，カテゴリ，鏡作成，提出方法，スケジュー ル連携，納品対象フラグ，書類提出通知フラグ，送付票種別，書類提出通知送付先は，引用する帳票種類に設定されているものが適用され変更できません。
引き続き，必要な設定を行い ます。

## 操作手順

（1）帳票種類名称の設定を行い ます。

## －帳票種類

帳票種類を入力します。
－決裁経路種別
決裁時に，決裁経路の担当者に通達を行うのか段階確認書型の決裁経路なのか，ある いは，そのいずれも行わない通常の決裁経路を使用する のかを選択します。
なお，段階確認書型について は本冊子の〈P．64〉を参照くだ さい。
（6）自由経路登録画面 その 3


## 決裁者の追加

「決裁対象者」リスト，「承認方法」リスト，「決裁者区分」リストから，追加 する決裁者の職位，承認方法，区分を選択します。
「決裁経路リスト」から，決裁者を追加したい決裁順の番号を選択し， ［追加］ボタンをクリックすると，「決裁経路リスト」に決裁者が追加されま す。

## 決裁順の変更

「決裁経路リスト」に表示されている決裁者を選択し［ $\mathbf{\Delta}]$ ボタンをクリック すると，決裁順が1つ上がります。［マ］ボタンをクリックすると，決裁順が 1つ下がります。

## 決裁者の変更

「決裁経路リスト」に表示されている職位を選択すると，上部のリストボッ クスに選択した内容が反映されます。「決裁対象者」「承認方法」「決裁者区分」を変更し，［変更］ボタンをクリックします。選択中の職位が変更 されます。

## 決裁者の除外

「決裁経路リスト」に表示されている職位を選択してから，［除外］ボタン をクリックします。選択した職位が「決裁経路リスト」から削除されます。
※決裁経路リストで，1つの決裁順に複数の決裁者職位が設定されて いたり，決裁経路の途中に決裁者職位が設定されていない決裁順 がある場合は，［ $\mathbf{A}][\boldsymbol{\nabla}]$ ボタンで決裁者職位を移動し，1つの決裁順 につき1つの決裁者職位が，上から順に抜けなく設定されるようにし てください。

## （2）自由経路の変更

（1）自由経路一覧画面の表示

（2）書類の検索


設定されている決裁経路を変更するために，自由経路一覧画面を表示します。

## 操作手順

（1）メニューから「事業•案件の情報」の「経路設定（自由）」をク リックします。
（2）自由経路一覧画面が表示さ れます。
経路が設定されている場合 は，帳票種類の一覧が表示さ れます。

## 自由経路変更画面を表示し

 ます。
## 操作手順

①）案件名称とカテゴリを選択し ます。
（2）［検索］ボタンをクリックします。検索条件に一致した帳票書類の一覧が表示されます。
（3）決裁経路を変更したい帳票種類の［変更］ボタンをクリックし ます。
（補足説明）
すでに提出•決裁が行われてい
る自由経路は変更できません。 また，有効期間を過ぎた自由経路は濃いグレ—で表示され，参照も変更もできません。
（3）自由経路変更画面 その 1


帳票種類の名称を変更しま す。

## 操作手順

（1）帳票種類の名称を変更し ます（「自由経路の登録」〈P．28〉参照）。
（4）自由経路変更画面 その 2


設定されている決裁経路を変更します。

## 操作手順

①決裁順を変更します
（「決裁順の変更」「決裁者の変更」「決裁者の除外」〈P．35〉参照）。
（2）［変更］ボタンをクリックします。
（3）［はい］ボタンをクリックします。
（4）自由経路変更結果画面が表示され，決裁経路が変更され ます。

## （3）自由経路の削除

（1）自由経路一覧画面の表示


設定されている決裁経路を削除するために，自由経路一覧画面を表示します。

## 操作手順

（1）メニューから「事業•案件の情報」の「経路設定（自由）」をク リックします。
（2）自由経路一覧画面が表示さ れます。
経路が設定されている場合 は，帳票種類の一覧が表示さ れます。
（2）書類の検索


自由経路変更画面を表示し ます。

## 操作手順

（1）案件名称とカテゴリを選択し ます。
（2）［検索］ボタンをクリックします。検索条件に一致した自由経路一覧が表示されます。
③決裁経路を削除したい書類の ［変更］ボタンをクリックします。

## （補足説明）

すでに提出•決裁が行われてい
る自由経路は削除できません。有効期間を過ぎた自由経路は削除できません。
（3）自由経路変更画面


決裁経路を削除します。
操作手順
（1）［削除］ボタンをクリックします。
（2）確認のメッセージが表示され ます。［はい］ボタンをクリックし ます。
（3）自由経路削除結果画面が表示され，削除が完了します。


## 8．グループの選択操作

事業や案件に関する操作を行う前に，所属しているグル一プを選択します。
（1）グループ選択画面

× 所属しているグループを選択 します。

## 操作手順

（1）メニューから「事業•案件の情報」の「グループ選択」をクリッ クします。グループ選択画面 が表示されます。
（2）所属するグループ名をクリッ クします。画面右上の「グルー プ」に選択したグループ名が表示されます。

## ログイン時のグループを設定する

情報共有システムにログイン直後から，グループ名が表示されている場合は，そのグループが選択された状態になっています。ログイン時 に選択されるグループは，個人情報変更画面で指定することができま す。詳しくは，基本編「2．4（2）個人情報変更の操作」を参照ください。

## 9．案件グル—プの操作

案件グループは，複数の案件をまとめてグループ化したものです。
案件グル一プ内では，異なる案件間においても，共有書類や連絡通知などの情報を共有することができます。

## （1）案件グル—プー覧の表示

（1）案件グループー覧画面


案件グループの一覧表示を行います。

## 操作手順

（1）メニューから「事業•案件の情報｣「「案件グループ」をクリッ クします。
（2）案件グループー覧画面が表示されます。
（3）案件グループの情報を変更， または案件グループを削除し た場合は，［変更］ボタンをク リックすると，更新削除画面 が表示されます。
（4）新しく案件グループを作成し たい場合は，［新規グループ作成コボタンをクリックすると，案件グループ新規登録画面 が表示されます。

## （2）案件グループの新規登録

（1）案件グループ新規登録画面


```
メッセージ
```

（8）


案件グループー覧画面で［新規 グループ作成］ボタンをクリック すると，案件グループ情報画面が表示されます。
新規に案件グループを登録しま す。

## 操作手順

（1）案件グループの名称を入カしま す。
（2）案件グループ登録案件候補リス トから，グループ化したい案件を選択します。
（3）［追加『］ボタンをクリックして，選択した案件を登録案件一覧リスト へ移動します。
（4）登録案件一覧リストに選択した案件が表示されます。
（5）登録案件一覧リストから案件を除外したい場合は，除外したい案件を選択して［除外 $\mathbf{A}$ ］ボタンをク リックします。

⑥案件グループ内で共有したい情報にチェックを入れます。
（7）［登録辸タンをクリックします。
（8）［はい］ボタンをクリックして，案件 グループ情報の登録を行います。

## （3）案件グル一プの更新削除（更新）

（1）案件グル—プ更新削除画面の表示


案件グループー覧画面で更新し たい案件グループの［変更］ボ タンをクリックすると，案件グ ループ情報画面が表示されま す。
選択した案件グル—プの情報を変更します。

## 操作手順

（1）案件グループの名称を変更する場合，変更したい案件グループ名を入力します。
（2）案件グループ登録案件候補リス トから，案件グループに追加した い案件を選択します。

③［追加 $\sqrt{2}$ ］ボタンをクリックして，選択した案件を登録案件一覧リスト へ移動します。
（4）登録案件一覧リストに選択した案件が表示されます。
（5）案件グループから案件を除外し たい場合は，登録案件一覧リスト から対象の案件を選択して ［除外 $\mathbf{A}]$ ボタンをクリックします。
（6）案件グループ内で共有する情報 の種類を変更する場合に，共有 したい情報にのみチェックを入れ ます。
（7）［更新］ボタンをクリックします。
（8）［はい］ボタンをクリックして，案件 グループ情報の更新を行います。

案件グループ登録案件一覧リストには，案件グループに登録されて いる案件が表示されます。
このとき，ログイン者の担当以外の案件や，完了した案件，削除予定 の案件等も表示されますが，それらの案件に対して除外などの変更操作は行えません。

## （4）案件グループの削除

（1）案件グループ更新削除画面の表示


案件グル—プー覧画面で削除し たい案件グループの［変更］ボ タンをクリックすると，案件グ ループ情報画面が表示されま す。
選択した案件グループを削除し ます。

## 操作手順

（1）削除してよい案件グル一プかどう か，内容を確認し，［削除］ボタン をクリックします。

②［はい］ボタンをクリックします。案件グループが削除されます。

## 10．施工体制台帳の操作（受注者）

受注者は，担当している案件の施工体制台帳を作成できます。

## （1）施工体制台帳一覧の表示

（1）施工体制台帳一覧画面の表示


施工体制台帳一覧画面 を表示します。

## 操作手順

（1）メニューから「事業•案件 の情報」の「施工体制台帳」をクリックします。
（2）施工体制台帳一覧画面 が表示されます。
（2）施工体制台帳の検索


選択した案件の施工体制台帳を検索します。

## 操作手順

（1）「案件名称」リストから案件を選択します。
（3）（2）［検索］ボタンをクリックし ます。
（3）選択した案件の施工体制台帳の一覧が表示さ れます。
（補足説明）
該当する施工体制台帳が ない場合は，「施工体制台帳が作成されていませ ん。」と表示されます。

## （2）施工体制台帳の新規作成

（1）施工体制台帳の新規作成


施工体制台帳を新規で作成します。
「第2章10．施工体制台帳の操作（受注者）の （1）」 $\langle$ P．43 $\rangle$ の操作を行 い，施工体制台帳一覧画面を表示します。

## 操作手順

（1）［新規作成•変更］ボタン をクリックします。
（2）［はい］ボタンをクリックし ます。
（3）施工体制台帳が新規で作成され，施工体系図画面が表示されます。

## （補足説明）

選択した案件の案件情報 （案件名•事業名•工期•受注会社）を元に，新規の施工体制台帳が作成されま す。

## （3）施工体制台帳（変更）の作成

（1）施工体制台帳（変更）の作成

（2）


4


施工体制に変更があった場合に，施工体制台帳（変更） を作成します。
「第2章10．施工体制台帳の操作（受注者）の（1）」〈P．43〉 の操作を行い，施工体制台帳一覧画面を表示します。

## 操作手順

（1）［新規作成•変更］ボタンをクリ ックします。
（2）［はい］ボタンをクリックします。
（3）変更回数が増えた施工体制台帳を作成し，施工体系図画面 が表示されます。
（補足説明）
施工体制台帳（変更）は，最新の施工体制台帳を元に作成されま す。（施工体系図の元請業者•下請業者の情報は，最新の情報が そのまま引き継がれ，変更回数 のみ変更されます。）
（2）作成年月日の変更


## （4）施工体系図の作成

（1）施工体系図の作成


施工体系図を作成します。
「第2章10．施工体制台帳の操作（受注者）の（2）または （3）」〈P．44，P．45〉の操作を行い，施工体系図画面を表示します。

## 操作手順

（1）［下請の追加］ボタンをクリック
して，下請業者の登録を行い ます。
［下請の追加］ボタンをクリック
すると，基本情報画面が表示 されます。

## （補足説明）

［戻る］ボタンをクリックすると，施工体制台帳一覧画面に戻りま す。
（2）下請業者の登録（基本情報）


下請業者の登録を行いま す。
まず，基本情報を入カしま す。
操作手順
（1）基本情報画面が表示されて いることを確認します。
②必要な情報を入力します。「会社名」のみ必須入カで す。その他の項目は任意入 カとなります。
（3）「担当者情報ﾀブをクリック し，担当者情報画面に進みま す。担当者情報画面が表示さ れます。
（補足説明）
［戻る］ボタンをクリックすると，施工体系図画面に戻ります。
（3）下請業者の登録（担当者情報）

（3）

担当者情報を入力します。

## 操作手順

（1）担当者情報画面が表示され ていることを，確認します。
（2）必要な情報を入力します。
すべての項目が任意入カと なります。
（3）［保存］ボタンをクリックします。下請業者が登録きれます。

## （補足説明）

［戻る］ボタンをクリックすると，施工体系図画面に戻ります。

## （5）施工体系図の表示

（1）施工体系図画面の表示


作成した施工体系図画面 を表示します。
「第2章10．施工体制台帳 の操作（受注者）の（1）」〈P．43〉の操作を行い，施工体制台帳一覧画面 を表示します。

## 操作手順

（1）該当の「作成年月日」を選択します。
「作成年月日」をクリックす ると，施工体系図画面が表示されます。

## （6）業者情報の変更（基本情報）

（1）業者の選択


業者を選択して，基本情報の変更を行います。
「第2章10．施工体制台帳の操作（受注者）の（5）」〈P．50〉の操作を行い，施工体系図画面を表示します。

## 操作手順

①該当の業者名をクリックします。基本情報画面が表示されます。
（補足説明）
基本情報の変更は，元請業者と下請業者のどちらも行うことができ ます。
（2）基本情報の変更


基本情報を変更します。

## 操作手順

①必要な情報を変更します。入力する項目は，元請業者•下請業者で異なります。
※左記の画面は，下請業者の基本情報登録画面イメージで す。
（2）［保存］ボタンをクリックします。基本情報が変更されます。

## （7）業者情報の変更（担当者情報）

（1）業者の選択


業者を選択して，担当者情報 の変更を行います。
「第2章10施工体制台帳の操作（受注者）の（5）」〈P．50〉の操作を行い，施工体系図画面を表示します。

## 操作手順

①該当の業者名をクリックします。基本情報画面が表示されます。
（補足説明）
担当者情報の変更は，元請業者 と下請業者のどちらも行うことがで きます。
（2）「担当者情報」タブの選択


「担当者情報」タブを選択し，担当者情報画面の表示を行い ます。

## 操作手順

（1）「担当者情報」タブをクリックしま す。担当者情報画面が表示さ れます。
（3）担当者情報の変更


担当者情報を変更します。

## 操作手順

①必要な情報を変更します。入力する項目は，元請業者•下請業者で異なります。
（2）［保存］ボタンをクリックします。担当者情報が変更されます。

## （8）下請業者の削除

（1）下請業者の選択


下請業者を選択し，下請業者の削除を行い ます。
「第2章10．施工体制台帳の操作（受注者）の（5）」くP．50〉の操作を行い，施工体系図画面を表示しま す。

## 操作手順

（1）該当の業者名をクリッ クします。基本情報画面が表示されます。

## （補足説明）

元請業者は削除できませ ん。
（2）下請業者の削除


下請業者を削除しま す。

## 操作手順

（1）［この業者を削除］ボタ ンをクリックします。選択されている業者が削除されます。
（補足説明）
選択された業者に下請業者が存在する場合は，削除できません。

## （9）施工体制台帳の帳票出力

（1）施工体制台帳の帳票出力


## （2）



## （3）



|  |  | タグロートの需示（ |
| :---: | :---: | :---: |

施工体制台帳の帳票を出力します。
「第2章10．施工体制台帳の操作（受注者）の （5）」くP．50〉の操作を行 い，施工体系図画面を表示します。

## 操作手順

（1）「施工体制台帳出力］ボタ ンをクリックします。
（2）［保存］ボタンをクリックし， ファイルをダウンロードし ます。
（3）［ファイルを開く］ボタンを クリックすると，Excel が起動し，帳票が表示され ます。

## （10）施工体系図の帳票出力

（1）施工体制台帳の帳票出力


施工体系図の帳票を出力します。
「第2章10．施工体制台帳の操作（受注者）の （5）」 $\langle$ P． 50$\rangle$ の操作を行 い，施工体系図画面を表示します。

## 操作手順

（1）［施工体系図出カフボタン をクリックします。
（2）［保存］ボタンをクリック し，ファイルをダウンロー ドします。
（3）［ファイルを開く］ボタン をクリックすると，Excel が起動し，帳票が表示 されます。

## （11）再下請負通知書の帳票出力

（1）再下請負通知書の帳票出力


（3）


再下請負通知書の帳票 を出力します。
「第2章10．施工体制台帳の操作（受注者）の （5）」くP．50〉の操作を行 い，施工体系図画面を表示します。

## 操作手順

（1）該当の［再下請負通知書出カコボタンをクリックしま す。
（2）［保存］ボタンをクリックし， ファイルをダウンロードし ます。

③［ファイルを開く］ボタンを クリックすると，Excel が起動し，帳票が表示され ます。
（補足説明）
［再下請負通知書出力］ボタ ンは，下請業者が存在する下請業者のみ表示されま す。

```
再下請負通知書を出力する場合に，業者名が長すぎるとブラウザでの「フ アイルを開く」で表示できない場合があります。
その場合は，再下請負通知書を保存してから開いてください。
帳票の保存に関する操作方法は，〈P．93〉の手順を参照してください。
```


## （12）施工体制台帳の提出

（1）打合せ簿に添付して送信


施工体制台帳を書類に添付 して提出します。
「第2章10．施工体制台帳の操作（受注者）の（5）」〈P．50〉 の操作を行い，施工体系図画面を表示します。

## 操作手順

（1）［打合せ簿に添付して送信］ボ タンをクリックします。
［打合せ簿に添付して送信］ボ タンをクリックすると，帳票種類選択画面が表示されます。
（2）提出する書類の種別（様式）選択


施工体制台帳を提出する帳票の種類（様式）を選択しま す。操作手順
（1）「書類提出期間」リストから書類を提出する期間を選択しま す。
（2）「カテゴリ」リストから書類の分類を選択します。
分類を選択すると，その分類 に含まれる種別（様式）が「帳票種類リスト」に表示されま す。
（3）「帳票種類リスト」から，提出す る帳票の種類（様式）を選択し ます。
（4）［次へ］ボタンをクリックします。
（補足説明）
［次へ］ボタンをクリックせずに［戻 る］ボタンをクリックすると，施エ体系図画面に戻ります。
（3）書類提出画面


## 書類を提出します。

操作手順
（1）様式に必要事項を入力しま す。入力する項目は，選択し た書類によって異なります。 す。
（2）［提出］ボタンをクリックします。
（3）［はい］ボタンをクリックし，書類 を提出します。
（補足説明）
書類は，施工体制台帳と施工体系図の帳票が添付され，一時保存された状態になっています。

誤った帳票の種類（様式）を選択 した場合など，書類を削除したい場合は，［削除］ボタンをクリック すると，書類を削除して書類一覧画面を表示します。


## （13）施工体制台帳の削除

（1）施工体制台帳の削除


（2）


施工体制台帳を削除しま す。
「第2章10．施工体制台帳の操作（受注者）の （5）」〈P．50〉の操作を行 い，施工体系図画面を表示します。

## 操作手順

（1）［削除］ボタンをクリックし ます。
（2）［はい］ボタンをクリックし ます。
（3）施工体制台帳一覧画面 を表示します。最新の台帳が一覧から削除されて います。
（補足説明）
最新の施工体制台帳の
み，削除することができま す。


[^0]:    納品様式は，引用した帳票様式に設定されているものが適用さ

